

怪異名：

赤い雨

属性：
現象

破滅者／元凶：

不明



存在点

初期値

現在値

基本攻撃

【肉体】

▼ 原型

▼ 穢れ

	名称	タイミング	対象	回避／禁則
雨／雪	腐り雨 (『トコヤミメイズ』124 ページ)	先制	全員	なし
殖	増殖する不安 (『トコヤミメイズ』144 ページ)	先制	全員	後述 代替、目標値上昇
樹	花吹雪とともに (『クラヤミライン』169 ページ)	先制	全員	【精神】 代替、目標値上昇
病	滅病 (『トコヤミメイズ』146 ページ)	先制	全員	【肉体】 代替、目標値上昇
	名称	タイミング	対象	回避／禁則

設定：

インドのケーララ州では、度々赤い雨が降る現象が確認されている。雨水は幾度も科学的な分析がなされ、彗星による影響、地域に生える樹の孢子など、様々な仮説が挙がっているものの、原因はいまだに解明していない。一説によれば、赤い雨は宇宙から飛来した有機体によるものであり——数十億年前、同じような雨がこの地球に降り注ぎ、海に生命のもとをもたらしたのだという。

人間がこの地球に生まれる前から存在し、人を、地球を生み出してきた宇宙。宙（そら）の深淵に潜む怪異は、人の身では計り知れない——あるいは、地球に生命や人間を生み出したのも怪異であり、今再び、この星に何かをもたらそうとしているのかもしれない。